

令和元年度 連携・協力事業の実施状況について

教員研修専門部会

【プロジェクト名】 中堅教諭等資質向上研修等研修機会の多様化

1 プロジェクトの目的・概要

本事業は、平成17年1月に締結された佐賀県教育委員会との「連携・協力協定書」に基づく事業である。中堅教諭等資質向上研修（旧10年経験者研修）は、教育公務員特例法改正（平成14年6月）により制度化された教職歴10年の教諭を対象に行われる研修で、平成29年4月の法改正により、名称が変更となった。中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる学習指導、生徒指導等に対する指導力の向上、教育公務員としての資質向上等のため実施するものである。佐賀大学教育学部は、喫緊の教育課題への対応や新の専門的知識・指導方法の獲得など教育における多様なニーズに応えるために、現職教師に向けた「より高度で多様な現職研修」の実現を図ることを目的として、大学及び附属学校を活用して様々な講座を開設し、教員の資質と指導力の向上に取り組んでいる。

2 令和元年度の実施状況

令和元年度は次のとおりの全9講座（U1～U9）を実施した。

表 令和元年度「中堅教員等資質向上研修」の講座一覧

講座番号	教科等	対象校種	講師名	講座名	開催日時／場所
U1	保健	全校種 養護教諭	栗原淳	思考力・実践力を身につける保健の授業づくり	11/15（金） 9:00～16:00 附属小・中学校
U2	学級経営	小中	中村尚志	楽しく豊かな学校・学級生活づくり	10/1（火） 14:00～17:00 附属小学校 ～体育館1階多目的室
U3	道徳	小中	中村尚志	評価ができる道徳の授業づくり	11/25（月） 14:00～17:00 附属小学校 ～体育館1階多目的室
U4	プログラミング教育	全校種	角和博	児童生徒のためのプログラミング学習教材の体験ワークショップ	8/5（月） 14:00～16:50 佐賀大学
U5	コミュニケーション 情報モラル	全校種	角和博	教員のコミュニケーション能力、情報モラル向上のためのワークショップ	8/6（火） 14:00～16:50 佐賀大学
U6	図画工作 美術	小中	和田学	戦前日本の工作教育の歴史について	6/10（月） 13:00～16:00 佐賀大学
U7	学習環境 デザイン	小中高	岡島俊哉	特別教室の学習環境をデザインする～「ラーニング・コモンズ」から学ぶこと～	11月11（月） 14:00～17:00 佐賀大学

U 8	全教科	全校種	附属小	授業力向上研修会	7/23 (火) 附属小学校
U 9	全教科	全校種	附属中	公開教育研究発表会 国語、数学、理科、保体、家庭	6/14 (金) 13:30~16:40 附属中学校

今年度は昨年の 12 講座から全 9 講座(U1~U9)と講座数は少なくなったが、参加者は 45 名で昨年度と同数であった。特に U4 のプログラミング教育が小学校必修化されることもあり、小学校の教諭 5 名を含む 9 名と注目度の高い講座となった。しかし、一昨年度に比べると半数の参加者になっており、毎年 11 月に行われている小中連携教育研究発表会が対象講座にはなっていないのが原因であると思われる。

昨年のアンケート調査結果により、大学が提供する講座の開始時間を 13 時から 14 時に繰り下げて開始するように変更を行った。また、案内の段階で日程が決まっていなかったことを改善し、冊子の配布時には実施日を決定するように講師の先生にはお願いをした。

その結果、アンケート中には、「午後の開講で参加しやすかった」という意見が複数あり、変更結果が効果的であったことがわかった。その他「他の人にも紹介したい」、「少人数で細かく教えて頂いてわかりやすかった」、「明日からの教材研究に早速役立つ内容だった」、「すごく勉強になり、教科指導にも使っていきたい」など非常に好意的意見が大半であった。さらに、意見として「新学習指導要領をふまえた授業づくり今回の講座が広がるといいな」ということから広報の不足と感じたところであった。

3 今後の予定等

本年度は大学教員の不補充による大学教員の負担増や働き方改革の影響で、教諭の勤務時間の短縮化などから、公開授業研究会の開催数の制限など研修提供体制について見直しを行った結果、講座も少し減らしてきた。特に大きかったのは附属小中学校共同開催の小中連携教育研究発表会であった。令和 2 年度講座開講に向け、研究発表会の形は改善・変更はしていくと予想されるが開催はする予定なので、来年度は講座の 1 つに加えたいと考えている。また、プログラミング教育についての支持もあったことや、学部でも ICT 教材を用いた授業づくりを組織的に行うことが課題になっており「ICT クラスルーム」を活用した研修会等も新たに設けて行く必要があると思っている。